



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場和徳
 問合せ先責任者(役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 金田修次 (TEL) 072-430-2100
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,896	2.2	815	38.5	782	17.9	522	16.5
28年3月期第2四半期	10,661	2.7	588	9.1	663	△1.0	448	△0.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 380百万円(△12.2%) 28年3月期第2四半期 432百万円(8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	23.75	—
28年3月期第2四半期	20.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	24,635	18,589	75.5
28年3月期	24,163	18,319	75.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 18,589百万円 28年3月期 18,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	△1.2	1,250	△4.6	1,350	△3.3	925	△1.3	42.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	25,587,421株	28年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,604,586株	28年3月期	3,603,524株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	21,983,741株	28年3月期2Q	21,986,462株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済の状況は、海外経済の減速と円高基調により内需の回復力の弱さを反映し、踊り場状態が続く結果となりました。

世界経済につきましては、米国の雇用・所得環境は底堅く景気回復が持続しました。欧州は、英国の欧州連合（EU）離脱による先行き不透明感はあるものの、総じて回復基調で推移しました。一方、中国が抱える問題は深刻化しており、景気減速が鮮明になりました。

このような状況のなか、当社グループは、海外も含む積極的な営業活動を展開するとともに、構造改革による生産効率の改善や品質向上などに取り組んでまいりました。さらに不定形を中心とした新製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。そして、中国子会社でも国内景気減速の中、輸出、高付加価値品、不定形の販売増により体質改善を推し進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は108億96百万円と前年同四半期に比べ2億34百万円の増収となり、営業利益は8億15百万円と前年同四半期に比べ2億26百万円増加し、経常利益は7億82百万円と前年同四半期に比べ1億18百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、5億22百万円と前年同四半期に比べ74百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は89億41百万円となり、前年同四半期に比べ1億59百万円の減収、セグメント利益は11億81百万円となり、前年同四半期に比べ1億54百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は19億54百万円となり、前年同四半期に比べ3億94百万円の増収、セグメント利益は2億99百万円となり、前年同四半期に比べ98百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産合計は、246億35百万円であり、前連結会計年度に比べ4億71百万円増加しました。これは主として、原材料及び貯蔵品の減少2億74百万円、電子記録債権の減少2億25百万円等があるものの、現金及び預金の増加9億77百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債合計は、60億45百万円であり、前連結会計年度に比べ2億2百万円増加しました。これは主として、買掛金の減少8億78百万円等があるものの、電子記録債務の増加10億23百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産合計は、185億89百万円であり、前連結会計年度に比べ2億69百万円増加しました。これは主として、為替換算調整勘定の減少1億91百万円等があるものの、利益剰余金の増加4億12百万円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間の自己資本比率は75.5%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は40億5百万円となり、前第2四半期連結会計期間末より11億62百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は14億23百万円となりました(前第2四半期連結累計期間は27百万円の資金の使用)。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億77百万円、賞与引当金の増加3億6百万円、たな卸資産の減少3億2百万円、減価償却費2億99百万円等によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての獲得した資金の増加は、たな卸資産の減少、仕入債務の増加、売上債権の減少が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は2億54百万円となりました(前第2四半期連結累計期間比40百万円の減少)。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億48百万円等によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての使用した資金の減少は、有形固定資産の取得による支出が減少したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は1億20百万円となりました(前第2四半期連結累計期間比2百万円の減少)。これは主に、配当金の支払額1億9百万円等によるものであります。

前第2四半期連結累計期間に比べての使用した資金の減少は、ファイナンス・リース債務の返済による支出が減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,027,894	4,005,509
受取手形及び売掛金	8,897,971	9,062,453
電子記録債権	897,825	672,719
製品	2,384,125	2,198,474
仕掛品	443,339	530,475
原材料及び貯蔵品	1,677,237	1,402,792
その他	220,865	223,664
貸倒引当金	△3,980	△3,910
流動資産合計	17,545,278	18,092,178
固定資産		
有形固定資産	4,394,200	4,279,752
無形固定資産	54,869	44,855
投資その他の資産		
投資有価証券	2,069,643	2,121,464
その他	122,470	117,843
貸倒引当金	△22,925	△20,725
投資その他の資産合計	2,169,188	2,218,582
固定資産合計	6,618,257	6,543,190
資産合計	24,163,536	24,635,368

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,540,371	1,662,104
電子記録債務	—	1,023,957
未払法人税等	272,052	318,290
賞与引当金	—	306,750
役員賞与引当金	21,984	10,992
その他	1,475,697	1,181,751
流動負債合計	4,310,104	4,503,846
固定負債		
退職給付に係る負債	1,368,160	1,384,715
その他	165,294	157,014
固定負債合計	1,533,454	1,541,730
負債合計	5,843,559	6,045,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	13,754,679	14,166,975
自己株式	△691,041	△691,349
株主資本合計	17,468,623	17,880,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,870	703,339
繰延ヘッジ損益	△1,002	△2,070
為替換算調整勘定	341,379	150,282
退職給付に係る調整累計額	△153,893	△142,370
その他の包括利益累計額合計	851,353	709,179
純資産合計	18,319,977	18,589,791
負債純資産合計	24,163,536	24,635,368

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,661,143	10,896,130
売上原価	8,978,889	9,002,213
売上総利益	1,682,254	1,893,917
販売費及び一般管理費	1,093,902	1,078,765
営業利益	588,351	815,152
営業外収益		
受取利息	6,578	6,771
受取配当金	32,645	27,675
為替差益	11,117	—
不動産賃貸料	10,167	10,205
その他	16,512	5,067
営業外収益合計	77,022	49,720
営業外費用		
支払利息	503	421
為替差損	—	80,882
その他	1,411	1,488
営業外費用合計	1,915	82,792
経常利益	663,459	782,080
特別利益		
固定資産売却益	300	33
特別利益合計	300	33
特別損失		
固定資産売却損	342	—
固定資産除却損	1,029	4,306
特別損失合計	1,371	4,306
税金等調整前四半期純利益	662,388	777,806
法人税、住民税及び事業税	214,600	285,730
法人税等調整額	△275	△30,138
法人税等合計	214,324	255,591
四半期純利益	448,063	522,215
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	448,063	522,215

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	448,063	522,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,672	38,468
繰延ヘッジ損益	△4,380	△1,068
為替換算調整勘定	31,809	△191,097
退職給付に係る調整額	6,790	11,523
その他の包括利益合計	△15,452	△142,173
四半期包括利益	432,611	380,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,611	380,041
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	662,388	777,806
減価償却費	297,260	299,462
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	295
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,154	16,555
賞与引当金の増減額(△は減少)	297,700	306,750
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,998	△10,992
受取利息及び受取配当金	△39,224	△34,446
支払利息	503	421
固定資産売却損益(△は益)	41	△33
固定資産除却損	1,029	4,306
売上債権の増減額(△は増加)	△292,343	△36,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75,993	302,805
仕入債務の増減額(△は減少)	△191,858	161,756
その他	△435,736	△163,679
小計	214,892	1,624,961
利息及び配当金の受取額	39,224	34,446
利息の支払額	△503	△421
法人税等の支払額	△281,061	△235,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,448	1,423,873
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△291,367	△248,984
有形固定資産の除却による支出	—	△33
有形固定資産の売却による収入	1,367	33
投資有価証券の取得による支出	△4,672	△5,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△294,671	△254,004
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,013	△308
配当金の支払額	△109,960	△109,903
その他	△11,507	△9,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,481	△120,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	△143	△72,237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△444,745	977,615
現金及び現金同等物の期首残高	3,287,725	3,027,894
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,842,980	4,005,509

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,100,715	1,560,428	10,661,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	9,100,715	1,560,428	10,661,143
セグメント利益	1,027,216	201,000	1,228,217

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,228,217
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△639,865
四半期連結損益計算書の営業利益	588,351

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,941,642	1,954,488	10,896,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,941,642	1,954,488	10,896,130
セグメント利益	1,181,910	299,150	1,481,060

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,481,060
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△665,908
四半期連結損益計算書の営業利益	815,152

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。